

# タイムテーブル

第1日 2026年5月23日(土)				
時 間	オンデマンドあり		ラーニングスペース (3F)	オープンスペース (3F)
	第一会場 (3F)	第二会場 (4F)		
10:00	10:00～10:45 プレナリーセッション(45分) 特別講演 座 長(山田 俊幸)・演 者(自見はなこ)			企業 展 示 (15 社)
10:15				
10:30				
10:45				
11:00	11:00～ 開 会 式			
11:15				
11:30	11:30～12:30 ランチョンセミナー1(60分) シスメックス株式会社	11:30～12:30 ランチョンセミナー2(60分) 未定		
11:45				
12:00				
12:15				
12:30				
12:45	12:40～14:40 <small>臨床検査領域講習2単位</small> 日本臨床検査振興協議会共催セミナー(120分) 「LDTのPT/EQAと臨床検査医・ 検査室の将来展望」 ―(精度管理・ゲノム対応)実現可能な 精度管理、医療実装を目指して― 座 長(村上 正巳、佐々木 毅) 演 者(村上 正巳、前川 真人、糸賀 栄、 西田 美和、桑田 健)	12:40～14:40 <small>臨床検査領域講習2単位</small> シンポジウム1(120分) 検査専門医のリクルートと教育・ 現代医療における臨床検査医の役割 「ISO 15189:2022の検査部長(検査専門 医)に求められること(仮題)」 座 長(下澤 達雄、千葉 泰彦) 演 者(下澤 達雄、鯉淵 晴美、浅井さとみ、 増田亜希子、山本 英喜)		
13:00				
13:15				
13:30				
13:45				
14:00				
14:15				
14:30				
14:45	14:45～15:45 <small>必修講習B「医療制度と法律」共通講習1単位</small> 大会企画講演(60分) 「医療現場と法律」 座 長(鯉淵 晴美)・演 者(河内 智子)	14:45～15:35 スイーツセミナー(50分) 株式会社 GenMine Labs		
15:00				
15:15				
15:30	15:50～16:50 <small>共通講習必修A「感染対策」1単位</small> 教育講演1(60分) 高齢者介護施設利用者からの咳音データ を用いた呼吸器疾患のAI探知技術(仮) 座 長(田部 陽子)・演 者(横田 文彦)	15:50～17:50 <small>臨床検査領域講習2単位</small> シンポジウム2(120分) 質量分析の臨床実装/精度確認 座 長(野村 文夫、橋口 照人) 演 者(西村 基、梅村 啓史、越智 小枝、 涌井 昌俊)	15:50～18:00 専攻医支援企画(130分) 専門医受験に向けて (教育研修委員会)  鯉淵晴美、曾根原弘樹 下澤達雄、堀内裕紀 増田亜希子、朝比奈彩 江原佳史、皆川智子 田部陽子、伊藤裕佳 松下弘道、金子誠	
16:00				
16:15				
16:30				
16:45				
17:00	16:55～17:55 <small>共通講習必修A「感染対策」1単位</small> 教育講演2(60分) ワンヘルスとLDT検査の医療実装・ ネクスト・パンデミックへの準備 座 長(松下一之)・演 者(直亨則)			
17:15				
17:30				
17:45				
18:00		18:00～19:30 情 報 交 換 会 (会場内ピロティ)		
18:15				
18:30				
18:45				
19:00				
19:15				
19:30				

※各講習の単位認定は申請予定

第2日 2026年5月24日（日）				
時 間	オンデマンドあり		開放スペース (1F)	オープンスペース (3F)
	第一会場（3F）	第二会場（4F）		
8:30	8:30～9:20	8:30～9:20		8:30～9:20
45	モーニングセミナー1（50分）	モーニングセミナー2（50分）		理事会
9:00	Compass	未定		現地+zoom
15				
30	9:25～11:25	9:25～11:25		企業展示（15社）
45	必須講習 A「医療倫理（臨床倫理、研究倫理、生命倫理含む）」共通講習2単位	必須講習 B「両立支援」共通講習2単位		
10:00	シンポジウム3（120分）	シンポジウム5（120分）		
15	残余検体の資源としての可能性	希少疾患・難病・がん —治療と生活・仕事の両立支援のための情報発信—		
30				
45	座 長（大西 宏明、松下一之）	座 長（中山 智祥、松井 啓隆）		
11:00	演 者（近藤 昌夫、古田 耕、繁田 勝美、服部功太郎）	演 者（鈴木 歌織、桜井なおみ、飯塚 理恵、荻島 創一）		
15				
30	11:30～12:00			
45	社員総会			
12:00	12:00～13:00	12:00～13:00		
15	ランチョンセミナー3（60分）	ランチョンセミナー4（60分）		
30	ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社	サーモフィッシャー・サイエンティフィック株式会社		
45				
13:00	13:15～15:15	13:15～15:15	13:00～15:30	
15	必修講習 B「医療経済（保険医療等）」共通講習2単位	必修講習 B「地域医療」共通講習2単位	「地域医療の経験」	
30	シンポジウム4（120分）	シンポジウム6（120分）	専攻医支援企画	
45	日本臨床検査専門医会・日本臨床検査医学会共催	ISO 15189:2022 からみた衛生検査所等の適切な登録基準の確立	墨田区民健康相談（無料）	
14:00	令和8年度診療報酬改定と医療 Dx/国内データベース構築		田部 陽子（順天堂大学）	
15			専門医（山口 宏茂、皆川 智子、川崎 理加）	
30	座 長（東條 尚子、松下一之）	座 長（ヱ谷 直人、下田 勝二）		
45	演 者（古川 泰司、湯地晃一郎、荻島 創一、堀田多恵子）	演 者（五十嵐清子、宮地 勇人、菊池 春人、ヱ谷 直人）		
15:00			※専門医と専攻医がペアで行う。	
15				
30	15:30～			
45	閉 会 式			
16:00			※各講習の単位認定は申請予定	
15				
30	16:15～18:45			
45	情報交換会関連行事：隅田川 屋形船周遊ツアー（150分）			
17:00				
15	会場（墨田キャンパス）→送迎バス（約10分）→乗船：隅田川周遊			
30	→下船：隅田公園桟橋（現地解散）			
45				
18:00		※希望者のみ（最少催行人数20名、先着40名様まで）		

## プログラム

大 会 長 ・ 松 下 一 之 千葉大学医学部附属病院 検査部・臨床検査科

テーマ「次世代医療を切り開く臨床検査専門医ネットワーク」

日 時 2026 年(令和 8 年)5 月 23 日(土)・24 日(日)

場 所 千葉大学墨田サテライトキャンパス(東京都墨田区文花 1-19-1)

(敬称略)

### 第 1 日

2026 年 5 月 23 日(土)

第一会場(3階) ※オンデマンドあり	10:00 ~ 10:45	プレナリーセッション(45分) 特別講演 「近未来の医療と臨床検査の役割(仮) —ダイヤモンドプリンセス号の経験から—」 参議院議員 自見はなこ	座長 日本臨床検査専門医会 理事長 山田 俊幸
	11:00 ~	開会式	日本臨床検査専門医会第 5 回年次大会 大会長(千葉大学) 松下一之
	11:30 ~ 12:30	ランチョンセミナー 1 (60 分)	シスメックス株式会社
		日本臨床検査振興協議会共催セミナー(120 分) 「LDT の PT/EQA と臨床検査医・検査室の将来展望」 — (精度管理・ゲノム対応)実現可能な精度管理、医療実装を目指して— 座長 日本臨床検査振興協議会 理事長 村上 正巳 慶應義塾大学 佐々木 毅	
	12:40 ~ 14:40	1. 未定 日本臨床検査振興協議会理事長、国際医療福祉大学 村上 正巳 2. LDT の有用性について考えてみよう 浜松医科大学 前川 真人 3. 難病の遺伝学的検査におけるショートリード型 NGS 検査の妥当性確認 かずさ DNA 研究所 糸賀 栄 4. 未定 日本臨床検査振興協議会事務局、ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社 西田 美和 5. 病理診断における LDT 精度管理の現状と展望 国立がん研究センター東病院 桑田 健 (本企画は、臨床検査領域講習 2 単位 申請予定)	
	14:45 ~ 15:45	大会企画講演(60 分) 「医療現場と法律」 座長 自治医科大学 鯉淵 晴美 かわち法律事務所 弁護士 河内 智子 (本企画は、必修講習 A「医療制度と法律」共通講習 1 単位 申請予定)	
	15:50 ~ 16:50	教育講演 1 (60 分) 「高齢者介護施設利用者からの咳音データを用いた呼吸器疾患の AI 探知技術」 座長 順天堂大学 田部 陽子 九州大学 横田 文彦 (本企画は、必修講習 A「感染対策」共通講習 1 単位 申請予定)	
	16:55 ~ 17:55	教育講演 2 (60 分) 「ワンヘルスと LDT 検査の医療実装・ネクスト・パンデミックへの準備」 座長 千葉大学 松下一之 北海道大学 直 亨則 (本企画は、必修講習 A「感染対策」共通講習 1 単位 申請予定)	

第 1 日		2026 年 5 月 23 日(土)	
第二会場 (4 階) ※オンデマンドあり	11:30 ~ 12:30	ランチョンセミナー 2 (60 分)	未定
		シンポジウム 1 (120 分)	
		検査専門医のリクルートと教育・現代医療における臨床検査医の役割 「ISO 15189:2022 の検査部長(検査専門医)に求められること」	
			座長 国際医療福祉大学 下澤 達雄 横浜市立市民病院 千葉 泰彦
		1. 専門医は何を管理するのか？	国際医療福祉大学 下澤 達雄
	12:40 ~ 14:40	2. 教育の質保証から検査の質保証へ ー ISO 15189:2022 が示す臨床検査専門医の新たな使命ー 教育研修委員長の立場から	自治医科大学 鯉淵 晴美
		3. 検査専門医のリクルートと教育：大学病院の役割	東海大学 浅井さとみ
		4. 市中病院における臨床検査専門医の役割	虎の門病院分院 増田亜希子
		5. ゲノム医療時代における臨床検査医の役割と人材育成のあり方	岡山大学 山本 英喜 (本企画は、臨床検査領域講習 2 単位 申請予定)
	14:45 ~ 15:35	スイーツセミナー (50 分)	株式会社 GenMine Labs
		シンポジウム 2 (120 分)	
		質量分析の臨床実装 / 精度確認	
			座長 ちば県民健康予防財団 野村 文夫 鹿児島大学病院 橋口 照人
	15:50 ~ 17:50	1. 保険診療における質量分析計を用いた臨床検査の実際と展望～ 嚆矢となった細菌検査への導入から約 10 年を経て	千葉大学病院 西村 基
		2. 質量分析による微生物同定の Tips と精度管理	日本大学 梅村 啓史
		3. 質量分析によるビタミン D 代謝物測定と精度管理の課題	慈恵会医科大学 越智 小枝
4 階		4. 質量分析の保険収載への課題	慶應義塾大学 涌井 昌俊 (本企画は、臨床検査領域講習 2 単位 申請予定)
	18:00 ~ 19:30	情報交換会(会場内ピロティ) 参加費 3,000 円	

第 2 日		2026 年 5 月 24 日(日)	
第一会場 (3 階) ※オンデマンドあり	8:30 ~ 9:20	モーニングセミナー 1 (50 分)	Compass
		シンポジウム 3 (120 分)	
		残余検体の資源としての可能性	
			座長 杏林大学 大西 宏明 千葉大学 松下一之
	9:25 ~ 11:25	1. 体外診断用医薬品の特性を踏まえた臨床試験の実施基準策定に向けた取り組み	大阪大学、同附属実践薬学教育研究センター、同附属創薬センター 近藤 昌夫
		2. Biobank (Biorepository) の基本と今後	千葉メディカルセンター 古田 耕
		3. LDT の開発における残余検体の活用	(一社)日本臨床検査薬協会 繁田 勝美
		4. バイオバンクと臨床検査: ISO 20387 と遺伝子検査への展開	(国研)国立精神・神経医療研究センター 服部功太郎
		(本企画は、必修講習 A「医療倫理(臨床倫理、研究倫理、生命倫含む)」共通講習 2 単位	申請予定)
	11:30 ~ 12:00	社員総会	
	12:00 ~ 13:00	ランチョンセミナー 3 (60 分)	ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社
		シンポジウム 4 (120 分): 日本臨床検査専門医会・日本臨床検査医学会共催	
		令和 8 年度診療報酬改定と医療 Dx/ 国内データベース構築	
			座長 三栄病院 東條 尚子 千葉大学 松下一之
	13:15 ~ 15:15	1. 臨床検査標準コードと医療保険	帝京大学病院 古川 泰司
		2. 医療 DX と臨床検査	東京大学医科学研究所 湯地晃一郎
		3. 医療 DX とラーニングヘルスシステムの構築	東北大学・東北大学メガバンク機構 荻島 創一
		4. 臨床検査標準コード JLAC11 の現況	国際医療福祉大学成田病院 堀田多恵子
		(本企画は、必修講習 B「医療経済(保険医療等)」共通講習 2 単位	申請予定)
		次期大会長(第 6 回年次大会)ご挨拶	
	15:30 ~		藤田医科大学 伊藤 弘康
		閉会の辞	第 5 回年次大会長 松下一之

第二会場 (4階) ※オンデマンドあり	第 2 日		2026 年 5 月 24 日(日)	
	8 : 30 ~ 9 : 20	モーニングセミナー 2 (50 分)		
		シンポジウム 5 (120 分)		
		希少疾患・難病・がん ―治療と生活・仕事の両立支援のための情報発信―		
			座長 日本大学	中山 智祥
			国立がん研究センター中央病院	松井 啓隆
	9 : 25 ~ 11 : 25	1.	超希少疾患の家族の歩み－診断・つながり・未来へ	
			HNRNP 疾患患者家族会 代表 鈴木 歌織	
		2.	検査ラグ・ロスから始まるドラッグラグ・ロス ～患者・家族のウェルビーイングとは?～	
			(一社)CSR プロジェクト 桜井なおみ(患者会)	
		3.	クラヴィスアルクス・遺伝性腫瘍の当事者と倫理学者の立場	
			広島大学	飯塚 理恵
		4.	患者・市民が参画する未来の医療	
			東北大学・東北大学メガバンク機構	荻島 創一
			(本企画は、必修講習 B「両立支援」共通講習 2 単位 申請予定)	
12 : 00 ~ 13 : 00	ランチョンセミナー 4 (60 分)		サーモフィッシャー・サイエンティフィック株式会社	
	シンポジウム 6 (120 分)			
	ISO 15189:2022 からみた衛生検査所等の適切な登録基準の確立			
		座長 国際医療福祉大学	㇔谷 直人	
		(公財)日本適合性認定協会	下田 勝二	
13 : 15 ~ 15 : 15	1.	衛生検査所における登録基準についての検証 ～検査区分・管理体制・構造設備、等の基準を中心に～		
		(一財)病体生理研究所 五十嵐清子		
	2.	衛生検査所の品質と能力に関する現状と課題対応：国際規格の視点から		
		新渡戸文化短期大学 宮地 勇人		
	3.	書類(各種標準作業書、作業日誌、台帳等)の効果の検証と精度の確保に関する提言		
		済生会横浜市東部病院	菊池 春人	
	4.	衛生検査所に検査を依頼する医療施設を対象にしたアンケート調査の結果と分析		
		国際医療福祉大学	㇔谷 直人	
		(本企画は、必修講習 B「地域医療」共通講習 2 単位 申請予定)		
3 階	8 : 30 ~ 9 : 20	事務局：理事会		
	9 : 25 ~ 15 : 15	オープンスペース：企業展示		
		関連行事：隅田川 屋形船周遊ツアー (150 分)		
16 : 15 ~ 18 : 45	会場(墨田キャンパス)→送迎バス(約 10 分)→乗船:隅田川周遊→下船:隅田公園棧橋(現地解散) ※最少催行人数 20 名、先着 40 名様まで(同伴の方も参加可です)			

## ✦ 専攻医支援企画(教育研修委員会)

第 1 日		2026 年 5 月 23 日(土)
ラーニングスペース(3階)	15:50～18:00	<p>専攻医支援企画</p> <p>専門医受験に向けて(教育研修委員会)</p> <p>①試験合格者と教育セミナー受講生の集い(対面式)30分(鯉淵晴美)</p> <p>②RCPC 30分(曾根原弘樹、下澤達雄)</p> <p>③(上記と並行して)専門医試験にも役立つ(かもしれない)！</p> <p>臨床検査専攻医が知っておくべき検査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己レポート作成方法伝授します。(堀内裕紀、浅井さとみ)</li> <li>・バーチャルスライドを触ってみよう。代表的な血液疾患についてマスターしよう。(増田亜希子)</li> <li>・専門医が知っておくべき輸血検査(朝比奈彩、江原佳史)</li> <li>・「専門医試験に合格しよう！一やさしい遺伝子検査」 (皆川智子、田部陽子、伊藤裕佳)</li> <li>・合格者のブース→①集いが終了したら、参加した合格者にブースに集まっていただき、 受験生と自由に歓談する場にする。(皆川智子)</li> <li>・プログラムに関する質問にお答えします。(松下弘道、金子誠)</li> </ul>
第 2 日		2026 年 5 月 24 日(日)
開放スペース(1階)	13:00～15:30	<p>墨田区民健康相談(無料)：地域医療貢献・地域専門医・専攻医のペアで行う。</p> <p>順天堂大学 田部 陽子</p> <p>専門医 (株)兵庫県登録衛生検査センター 山口 宏茂</p> <p>弘前大学医学部附属病院 皆川 智子</p> <p>横浜市立大学附属病院 川崎 理加</p> <p>(本企画は、<b>地域医療の経験</b>)</p>